

が、他のチラシに関しては年齢階級で差はみられなかった。性別年齢階級別にみると、男性では全てのチラシで60歳代の者の接触率が高かったが、女性では年齢階級で接触率に差はみられなかった。

仕事に関しては、平成9年度及び平成10年度それぞれについて、仕事の有無別に接触率を比較した。全体では、どちらの年度についても、いずれのチラシも仕事をしていないの方が接触率が高かった。性別にみると、男性では全体と同様の傾向を示したが、女性では仕事の有無で差はみられなかった。

自覚症状に関しては、平成9年度及び平成10年度それぞれについて、自覚症状の有無別に接触率を比較したが、差はみられなかった。

表5にチラシへの接触の有無別にみた居住年数を示した。全体では、チラシ3、チラシ5に接触したの方が居住年数が長かった。性別にみると、男性ではいずれのチラシについても、接触したの方が居住年数が長かったが、女性では接触の有無で差はみられなかった。

表6、表7にチラシへの接触の有無別にみた、平成9年度と平成10年度の主観的健康度を示した。いずれのチラシについても、接触の有無で主観的健康度に差はみられなかった。

表8に、平成9年度と平成10年度の医療サービス利用の有無別にみたチラシへの接触率を示している。過去6ヵ月間の外来通院の有無で接触率に差はみられなかった。

表9.1～表9.3に平成9年度と平成10年度の予防的保健行動の実施の有無別にみたチラシへの接触率を示した。「塩分の摂取を控える」に関しては、両年度ともに、実施しているの方が全てのチラシの接触率が高かった。「脂肪分の摂取を控える」に関しては、平成10年度に実施しているの方がチラシ5の接触率が高かった。「コレステロールの摂取を控える」に関しては、平成10年度に実施しているの方がチラシ2の接触率が高かった。「カロリーのとり過ぎに注意する」に関しては、平成10年度に実施しているの方がチラシ2、チラシ5の接触率が高かった。「砂糖の摂取を控える」に関しては、両年度ともに、実施しているの方がチラシ2、チラシ5の接触率が高かった。「お酒の摂取を控える」に関しては、平成9年度に実施していたの方がチラシ2、チラシ4の接触率が高く、平成10年度に実施しているの方がチラシ2、チラシ3、チラシ4の接触率が高かった。「朝昼晩の食事を規則正しくとる」に関しては、平成9年度に実施していたの方がチラシ2、チラシ3、チラシ5の接触率が高く、平成10年度に実施しているの方がチラシ2、チラシ3の接触率が高かった。「栄養バランスのとれた食事をする」に関しては、平成9年度に実施していたの方がチラシ3、チラシ4の接触率が高く、平成10年度に実施しているの方がチラシ3の接触率が高かった。「無農薬野菜を摂取する」に関しては、平成10年度に実施しているの方がチラシ2の接触率が高かった。「食物繊維を多く摂取する」に関しては、平成9年度に実施していたの方が全てのチラシの接触率が高く、平成10年度に実施しているの方がチラシ4、チラシ5の接触率が高かった。「ビタミンを多く摂取する」に関しては、平成9年度に実施していたの方がチラシ4の接触率が高く、平成10年度に実施しているの方がチラシ2、チラシ5の接触率が高かった。「食前（後）に歯を磨く」に関しては、平成9年度に実施していたの方がチラシ4の接触率が高かった。「外出後にうがいをする」に関しては、平成9年度に実施していた

者の方が全てのチラシの接触率が高く、平成 10 年度に実施している者の方がチラシ 3、チラシ 5 の接触率が高かった。「睡眠や休養を十分にとる」に関しては、平成 10 年度に実施している者の方がチラシ 2、チラシ 3 の接触率が高かった。「定期的に運動する」に関しては、平成 9 年度に実施していた者の方がチラシ 2、チラシ 5 の接触率が高く、平成 10 年度に実施している者の方がチラシ 2、チラシ 3 の接触率が高かった。「紫外線に気をつける」に関しては、平成 9 年度に実施していた者の方がチラシ 2、チラシ 4、チラシ 5 の接触率が高く、平成 10 年度に実施している者の方が全てのチラシの接触率が高かった。「乗車時にシートベルトを着用する」に関しては、平成 9 年度に実施していた者の方がチラシ 4 の接触率が高かった。

表 10 に、チラシへの接触の有無別にみた平成 9 年度に実施している予防的保健行動の数を示した。全体では、全てのチラシについて、接触した者の方が実施している予防的保健行動の数が多かった。性別にみると、男性では全体でみた場合と同様の傾向がみられたが、女性では、チラシ 2 以外では、接触の有無で差はみられなかった。

表 11 に、チラシへの接触の有無別にみた平成 10 年度に実施している予防的保健行動の数を示した。全体では、全てのチラシについて、接触した者の方が実施している予防的保健行動の数が多かった。性別にみると、男性では、チラシ 4 以外で接触した者の方が実施している予防的保健行動の数が多かった。一方女性では、チラシ 2 以外では、接触の有無で差はみられなかった。

表 12. 1～表 12. 3 に、平成 9 年度と平成 10 年度の健康に関する情報源への接触の有無別にみたチラシへの接触率を示した。「健康に関する単行本」に関しては、平成 9 年度に接触した者の方がチラシ 5 の接触率が高く、平成 10 年度に接触した者の方がチラシ 2、チラシ 5 の接触率が高かった。「健康に関する専門雑誌」に関しては、平成 9 年度に接触した者の方がチラシ 3、チラシ 4、チラシ 5 の接触率が高く、平成 10 年度に接触した者の方がチラシ 2、チラシ 3、チラシ 5 の接触率が高かった。「それ以外の雑誌」に関しては、平成 10 年度に接触した者の方がチラシ 2 の接触率が高かった。「テレビ番組」に関しては、平成 10 年度に接触した者の方がチラシ 4 の接触率が高かった。「健康に関するビデオ、スライド」、「区報」、「区役所や保健所のパンフレットやポスター」、「医療施設の広報誌、パンフレット、ポスター」に関しては、両年度ともに、接触した者の方が全てのチラシの接触率が高かった。「講習会」に関しては、両年度ともに、接触した者の方がチラシ 2、チラシ 4、チラシ 5 の接触率が高かった。「健康まつりなどのイベント」に関しては、平成 9 年度に接触した者の方がチラシ 5 の接触率が高く、平成 10 年度に接触した者の方がチラシ 2、チラシ 4、チラシ 5 の接触率が高かった。「民間の電話相談」に関しては、平成 9 年度に接触した者の方がチラシ 2、チラシ 5 の接触率が高かった。「医療施設の医師」に関しては、両年度ともに、接触した者の方がチラシ 5 の接触率が高かった。「医療施設の看護婦」に関しては、平成 9 年度に接触した者の方がチラシ 5 の接触率が高かった。「区役所や保健所の職員」に関しては、両年度ともに、接触した者の方が全てのチラシの接触率が高かった。「同居している家族」に関しては、平成 9 年度に接触した者の方がチラシ 4 の接触率が高かった。「近所の友人」に関しては、両年度ともに、接触した者の方が全てのチラシの接触率が高かった。「近所・職場以外の友人」に関し

ては、平成9年度に接触した者の方が全てのチラシの接触率が高く、平成10年度に接触した者の方がチラシ2、チラシ3、チラシ5の接触率が高かった。

表13、表14に、チラシへの接触の有無別にみた、平成9年度と平成10年度に接触した情報源の数を示した。両年度ともに、全体、男性、女性の別にみても、チラシに接触した者の方が接触した情報源の数が多かった。

表15、表16に、チラシへの接触の有無別にみた、平成9年度と平成10年度に接触した「モノ」の情報源の数を示した。両年度ともに、全体、男性、女性の別にみても、チラシに接触した者の方が接触した「モノ」の情報源の数が多かった。

表17、表18に、チラシへの接触の有無別にみた、平成9年度と平成10年度に接触した「ヒト」の情報源の数を示した。全体では、両年度ともに、チラシに接触した者の方が接触した「ヒト」の情報源の数が多かった。性別にみると、男性では、チラシ2、チラシ3、チラシ5について、接触した者の方が平成9年度に接触した「ヒト」の情報源の数が多く、チラシ3、チラシ5について、接触した者の方が平成10年度に接触した「ヒト」の情報源の数が多かった。女性では、全てのチラシについて、接触した者の方が平成9年度に接触した「ヒト」の情報源の数が多く、チラシ2、チラシ5について、接触した者の方が平成10年度に接触した「ヒト」の情報源の数が多かった。

表19. 1～表19. 4に、チラシへの接触の有無別にみた、平成9年度と平成10年度のマスコミ等の一般的な情報源への接触の頻度を示した。得点が高いほど、情報源への接触頻度が多いことを示している。

新聞、雑誌、テレビ、ラジオのマスメディアに関しては、両年度ともにチラシへの接触の有無で接触頻度に差はみられなかった。またダイレクト・メール、インターネット・パソコン通信に関しても、両年度ともにチラシへの接触の有無で接触頻度に差はみられなかった。

区報に関しては、両年度ともに、チラシに接触した者の方が接触頻度が多かった。また新聞の折り込み、ちらしに関しては、チラシ2、チラシ5について、接触した者の方が平成9年度の接触頻度が多く、チラシ2、チラシ4、チラシ5について、接触した者の方が平成10年度に接触頻度が多かった。

表20. 1～表20. 3に、チラシへの接触の有無別にみた、平成9年度と平成10年度のソーシャルネットワークの状況を示している。

同居している家族の人数に関しては、両年度ともに、チラシ3に接触した者の方が少なかった。同居していない子供、両親、兄弟などの親族の人数に関しては、チラシへの接触の有無で差はみられなかった。近所の友人に関しては、チラシ3、チラシ4、チラシ5に接触した者の方が平成9年度の友人の数が多く、チラシ2、チラシ3、チラシ4、チラシ5に接触した者の方が平成10年度の友人の数が多かった。職場の友人に関しては、チラシ4に接触した者の方が平成9年度の友人の数が少なく、チラシ2に接触した者の方が平成10年度の友人の数が少なかった。近所、職場以外の友人に関しては、チラシ5に接触した者の方が平成9年度の友人の数が多かった。

C. 広報物への接触が保健事業の利用に及ぼす影響

ここでは、本研究で取り上げたそれぞれのチラシに対応する保健事業の利用状況とその影響要因を探索した。具体的には、チラシ1に対応する「市民健康デー」、チラシ2に対応する「リフレッシュ教室」、チラシ3に対応する「基本健康診査」、チラシ4に対応する「住民検診」、チラシ5に対応する「健康増進教室」のそれぞれについて、平成9年度と平成10年度の利用状況を分析した。

表 21. 1～表 21. 3に、保健事業の利用状況と属性との関連を示した。市民健康デーの利用率は平成9年度、平成10年度ともに4%、リフレッシュ教室の利用率は平成9年度で3%、平成10年度で4%、基本健康診査の利用率は平成9年度で21%、平成10年度で20%、住民検診の利用率は平成9年度で15%、平成10年度で14%、健康増進教室の利用率は平成9年度で3%、平成10年度で2%であった。基本健康診査、住民検診の利用率は20%程度であったが、市民健康デー、リフレッシュ教室、健康増進教室の利用率は3～4%と非常に低かった。また、いずれの事業も平成9年度と平成10年度で利用率に大きな差はみられなかった。

性別では、平成9年度の市民健康デー、基本健康診査、住民検診、平成10年度のリフレッシュ教室で女性の方が利用率が高かった。年齢階級別では、平成9年度の市民健康デーで50歳代の利用率が高く、平成9年度の基本健康診査で40歳代の利用率が低く、平成10年度の基本健康診査で60歳代の利用率が高く、平成9年度及び平成10年度の住民検診で60歳代の利用率が高かった。仕事の有無別では、平成9年度に仕事をもっていた者の方が、平成9年度の市民健康デー、平成10年度のリフレッシュ教室と健康増進教室、平成9年度及び平成10年度の基本健康診査と住民検診の利用率が低かった。また平成10年度に仕事をもっている者の方が、平成10年度のリフレッシュ教室、基本健康診査、健康増進教室、平成9年度及び平成10年度の住民検診の利用率が低かった。

表 22 に、保健事業の利用の有無別にみた居住年数、実施している保健行動の数を示した。居住年数に関しては、平成9年度に基本健康診査を利用した者の方が居住年数が長かったが、他の年度、他の事業では利用の有無で居住年数に差はみられなかった。

実施している保健行動の数に関しては、平成10年度健康増進教室以外の事業で、利用している者の方が実施している予防的保健行動の数が多かった。

表 23 に、保健事業の利用の有無別にみた、平成9年度に接触した情報源の数を示している。平成9年度、平成10年度ともに、保健事業を利用している者の方が接触した情報源の数、接触した「モノ」の情報源の数が多かった。また、平成9年度に保健事業を利用した者、平成10年度に市民健康デー、基本健康診査、住民検診を利用した者の方が接触した「ヒト」の情報源が多かった。

表 24 に、保健事業の利用の有無別にみた、平成10年度に接触した情報源の数を示している。平成9年度、平成10年度ともに、保健事業を利用している者の方が接触した情報源の数、接触した「ヒト」の情報源の数が多かった。また平成9年度健康増進教室以外では、保健事業を利用した者の方が接触した「モノ」の情報源が多かった。

表 25 に、平成9年度の保健事業の利用の有無別にみた、平成9年度のチラシへの接触率を

示した。市民健康デーの周知を目的としたチラシ1に関しては、市民健康デーを利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、リフレッシュ教室、健康増進教室、健康づくりのつどい、家庭の健康セミナー、基本健康診査、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、機能訓練、健康手帳の配布、食生活改善推進員養成教室を利用した者の接触率も高かった。リフレッシュ教室の周知を目的としたチラシ2に関しては、リフレッシュ教室を利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、健康増進教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、基本健康診査、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、健康手帳の配布、食生活改善推進員養成教室を利用した者の接触率も高かった。基本健康診査の周知を目的としたチラシ3に関しては、基本健康診査を利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、健康増進教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、機能訓練、健康手帳の配布、食生活改善推進員養成教室を利用した者の接触率も高かった。住民検診の周知を目的としたチラシ4に関しては、住民検診を利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、リフレッシュ教室、健康増進教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、家庭の健康セミナー、基本健康診査、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、機能訓練、健康手帳の配布を利用した者の接触率も高かった。

表 26 に、平成 10 年度の保健事業の利用の有無別にみた、平成 9 年度のチラシへの接触率を示した。市民健康デーの周知を目的としたチラシ1に関しては、市民健康デーを利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、リフレッシュ教室、健康づくりのつどい、基本健康診査、住民検診、胃がん検診、食生活改善推進員養成教室、運動普及員養成教室を利用した者の接触率も高かった。リフレッシュ教室の周知を目的としたチラシ2に関しては、リフレッシュ教室を利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、市民健康デー、健康づくりのつどい、基本健康診査、住民検診、胃がん検診、子宮がん検診、肺がん検診、食生活改善推進員養成教室、運動普及員養成教室を利用した者の接触率も高かった。基本健康診査の周知を目的としたチラシ3に関しては、基本健康診査を利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、健康手帳の配布を利用した者の接触率も高かった。住民検診の周知を目的としたチラシ4に関しては、住民検診を利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、市民健康デー、健康づくりのつどい、家庭の健康セミナー、基本健康診査、胃がん検診、子宮がん検診、肺がん検診を利用した者の接触率も高かった。

表 27 に、平成 9 年度の保健事業の利用の有無別にみた、平成 10 年度のチラシへの接触率を示した。リフレッシュ教室の周知を目的としたチラシ2に関しては、リフレッシュ教室の利用の有無で接触率に差がみられなかった。しかしそれ以外の、健康相談、健康増進教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、基本健康診査、住民検診、肺がん検診、健康手帳の配布、食生活改善推進員養成教室を利用した者の接触率は高かった。基本健康診査の周知を目的としたチラシ3に関しては、基本健康診査を利用した者の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、市民健康デー、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、健康手帳の配布を利用した者の接触率も高かった。住民検診の周知を目的としたチラシ4に関しては、住民検診を利用した者

の方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、市民健康デー、基本健康診査、胃がん検診、肺がん検診、健康手帳の配布、食生活改善推進員養成教室を利用した者の接触率も高かった。健康増進教室の周知を目的としたチラシ5に関しては、健康増進教室を利用したの方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、リフレッシュ教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、家庭の健康セミナー、基本健康診査、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、乳がん検診、機能訓練、健康手帳の配布、食生活改善推進員養成教室を利用した者の接触率も高かった。

表 28 に、平成 10 年度の保健事業の利用の有無別にみた、平成 10 年度のチラシへの接触率を示した。リフレッシュ教室の周知を目的としたチラシ2に関しては、リフレッシュ教室を利用したの方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、健康増進教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、家庭の健康セミナー、基本健康診査、住民検診、健康手帳の配布を利用した者の接触率も高かった。基本健康診査の周知を目的としたチラシ3に関しては、基本健康診査を利用したの方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、市民健康デー、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、健康手帳の配布を利用した者の接触率も高かった。住民検診の周知を目的としたチラシ4に関しては、住民検診を利用したの方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、リフレッシュ教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、家庭の健康セミナー、基本健康診査、胃がん検診、肺がん検診、健康手帳の配布を利用した者の接触率も高かった。健康増進教室の周知を目的としたチラシ5に関しては、健康増進教室を利用したの方が接触率が高かったが、それ以外にも、健康相談、リフレッシュ教室、市民健康デー、健康づくりのつどい、家庭の健康セミナー、基本健康診査、住民検診、胃がん検診、肺がん検診、機能訓練、健康手帳の配布、食生活改善推進員養成教室を利用した者の接触率も高かった。

表 29 に、平成 9 年度のチラシへの接触の有無別にみた、平成 9 年度に利用した保健事業の数を示した。いずれのチラシについても、接触したの方が利用した保健事業の数が多く、その傾向は性別でも同様にみられた。

表 30 に、平成 9 年度のチラシへの接触の有無別にみた、平成 10 年度に利用した保健事業の数を示した。いずれのチラシについても、接触したの方が利用した保健事業の数が多かった。性別で見ると、男性ではチラシ1、チラシ3に接触したの方が利用した保健事業の数が多く、女性ではいずれのチラシについても、接触したの方が利用した保健事業の数が多かった。

表 31 に、平成 10 年度のチラシへの接触の有無別にみた、平成 9 年度に利用した保健事業の数を示した。いずれのチラシについても、接触したの方が利用した保健事業の数が多かった。性別で見ると、男性ではいずれのチラシについても、接触したの方が利用した保健事業の数が多く、女性ではチラシ3、チラシ5に接触したの方が利用した保健事業の数が多かった。

表 32 に、平成 10 年度のチラシへの接触の有無別にみた、平成 10 年度に利用した保健事業の数を示した。いずれのチラシについても、接触したの方が利用した保健事業の数が多く、その傾向は性別でも同様にみられた。

表 33 に、平成 10 年度のチラシへの接触の有無を従属変数とした多重ロジスティック回帰分

析の結果を、チラシ2（リフレッシュ教室）、チラシ3（基本健康診査）、チラシ4（住民検診）、チラシ5（健康増進教室）のそれぞれについて示した。独立変数は、性、年齢階級、平成9年度のチラシへの接触、平成10年度のチラシの目的に対応する保健事業の利用及びそれ以外に利用した保健事業の数とした。チラシ2、チラシ3に関しては、平成9年度のチラシへの接触、平成10年度の保健事業の利用の影響がみられ、平成9年度に同じ内容のチラシに接触した者、平成10年度にチラシの目的に対応する保健事業を利用したの方が平成10年度にチラシに接触している傾向がみられた。チラシ4に関しては、平成9年度のチラシへの接触の影響がみられ、平成9年度に同じ内容のチラシに接触したの方が平成10年度にチラシに接触している傾向がみられた。チラシ5に関しては、性、平成10年度に利用した他の保健事業の数の影響がみられ、女性、平成10年度にチラシの目的に対応する保健事業以外に利用した保健事業の数の多いの方が、平成10年度にチラシに接触している傾向がみられた。

表34.1、表34.2に、平成10年度の保健事業利用の有無を従属変数とした多重ロジスティック回帰分析の結果を、市民健康デー、リフレッシュ教室、基本健康診査、住民検診、健康増進教室のそれぞれについて示した。表34.1のモデルでは、性、年齢階級、平成9年度及び平成10年度における、それぞれの保健事業に対応するチラシへの接触を独立変数とした。市民健康デーに関しては、平成9年度のチラシへの接触の影響がみられ、平成9年度にチラシに接触したの方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。リフレッシュ教室に関しては、平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、平成10年度にチラシに接触したの方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。しかし平成9年度のチラシへの接触の影響はみられなかった。基本健康診査に関しては、年齢階級、平成9年度及び平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、年齢階級の高い者、平成9年度及び平成10年度にチラシに接触したの方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。住民検診に関しては、性、年齢階級、平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、女性、年齢階級の高い者、平成10年度にチラシに接触したの方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。しかし平成9年度のチラシへの接触の影響はみられなかった。健康増進教室に関しては、平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、平成10年度にチラシに接触したの方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。

表34.2のモデルでは、表34.1のモデルに平成9年度の保健事業の利用を独立変数として追加した。市民健康デーに関しては、平成9年度の保健事業の利用の影響がみられ、平成9年度に事業を利用したの方が平成10年度にも事業を利用している傾向がみられた。しかし、平成9年度のチラシへの接触の影響はみられなかった。リフレッシュ教室に関しては、平成9年度の保健事業の利用、平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、平成9年度に事業を利用した者、平成10年度にチラシに接触したの方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。しかし平成9年度のチラシへの接触の影響はみられなかった。基本健康診査に関しては、年齢階級、平成9年度の保健事業の利用、平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、年齢階級の高い者、平成9年度に事業を利用した者、平成10年度にチラシに接触したの方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。しかし平成9年度のチラシへの

接触の影響はみられなかった。住民検診に関しては、年齢階級、平成9年度の保健事業の利用、平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、年齢階級の高い者、平成9年度に事業を利用した者、平成10年度にチラシに接触した者の方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。しかし平成9年度のチラシへの接触の影響はみられなかった。健康増進教室に関しては、平成9年度の保健事業の利用、平成10年度のチラシへの接触の影響がみられ、平成9年度に事業を利用した者、平成10年度にチラシに接触した者の方が平成10年度に事業を利用している傾向がみられた。

4. 4. 4 考察

この調査では、ソーシャルマーケティングにおける広報活動の効果の一つである「広報物への接触率」を測定し、その影響要因を探索するとともに、広報物への接触と保健サービスの利用との因果関係を分析することを目的とした。

平成9年度と平成10年度に発行された「市民健康デー」、「リフレッシュ教室」、「基本健康診査」、「住民検診」、「健康増進教室」の5種類のチラシへの接触率は12~26%で、両年度で接触率にほとんど変化はみられなかった。また1つのチラシに接触した者は他のチラシにも接触していること、平成9年度にチラシに接触した者は平成10年度にも接触していること、が示された。チラシの特性との関連では、昨年度の結果で、配布期間の長いチラシの方が接触率が高かったが、発行部数、配布場所は接触率に関係していないこと、公共施設に広報物を設置しても接触率の向上にはつながらないこと、が示された。今年度の結果では、「健康教育事業」の周知を目的としたチラシよりも、「健康診査事業」の周知を目的としたチラシの方が接触率が高く、広報物が周知する内容が接触率に影響を及ぼしている可能性が示唆された。現在の地域保健に係る広報物は、保健所などの公共施設に「設置する」という方法が主流であるが、その場合、広報物を持ち帰るかどうかは住民の意志に依存する。つまり住民は、広報物が保健所に同じように設置してあったとしても、興味のある内容のものを選択的に持ち帰っていると考えられる。このことから、地域住民は「健康教育」に関連する事業よりも「健康診査」事業の方が関心が高いことが示唆される。したがって、例えば住民の関心が高い内容の広報物は保健所に設置し、関心は低い、重要な内容の広報物は直接家庭に配布する、というように、広報物の内容によって異なる配布方法を用いることで効果的な広報活動を行うことが可能であると考えられる。

地域住民のチラシへの接触に影響を及ぼす要因として、性、年齢、仕事の有無、居住年数、予防的保健行動、健康に関する情報源への接触、区報への接触、近所の友人がみられ、女性、年齢の高い者、仕事をもっていない者、居住年数が長い者、予防的保健行動を実施している者、健康に関する情報源に接触する機会が多い者、区報への接触頻度が多い者、近所の友人の数が多き者の方がチラシに接触している傾向がみられた。

女性の方がチラシへの接触率が高いが、女性の中では、年齢階級、仕事の有無、居住年数、予防的保健行動の実施と接触率との関係はみられなかった。このことは、性の要因が他の要因よりもチラシへの接触に強い影響を及ぼしていることを示している。健康に関することに限ら

ず、女性の方がマスコミなどからの情報を多く収集していることは知られている。この原因として、女性は男性と比較して時間的な余裕があることが考えられるが、仕事の有無との関連がみられていないことから、この仮説は証明できない。それ以外の原因としては女性の有するコミュニケーションの形態などの社会心理的特性が考えられる。いずれにしてもこの原因は明らかにされておらず、今後の研究課題である。

予防的保健行動を実施している者の方がチラシへの接触率が高かったが、このことは、健康に関心の高い者は、区の保健事業への関心も高く、サービスに関する情報を多く収集していることを示唆している。またチラシ2は、接触率と関連がみられた予防的保健行動の数が最も多く、予防的保健行動を実施している者は特に健康教育に関連する内容のチラシに接触していることが示された。しかし一方で「コーヒーの摂取を控える」、「食事の前に手を洗う」、「適正な体重を維持する」、「定期的に健康診断を受ける」、「煙草を吸わない」に関しては、実施の有無でチラシの接触率に差がみられなかった。特に健康診査に関連するチラシ3とチラシ4の接触率が「定期的に健康診断を受ける」とことと関連がみられなかった。区で実施する健康診査を定期的に受けていけば、チラシに接触する機会は多くなると考えられるが、そのような傾向はみられなかった。この結果は、区で実施している健康診査が、地域住民にとっての定期的な健康診断として認識されていないことを示唆している。

健康に関する情報源に接触した者の方がチラシへの接触率が高く、特に、健康に関するビデオ、スライド、区報、区役所や保健所のパンフレットやポスター、医療施設の広報誌、パンフレット、ポスター、講演会、講習会、健康まつりなどのイベント、区役所や保健所の職員、近所の友人、近所・職場以外の友人については、チラシへの接触との関連が強くみられた。逆に、新聞の記事、テレビ番組、ラジオ番組といった、いわゆるマスコミについては、チラシへの接触との関連がほとんどみられなかった。これは、マスコミを含む民間からの情報への選好と区役所や保健所などの公的機関からの情報への選好が微妙に異なっていることを示している。つまり、民間からの情報を好んで収集する者は必ずしも公的機関からの情報を収集するわけではない、という意味である。マスコミからの情報量は近年ますます増加しているが、それらは必ずしも正しいものばかりではなく、地域住民にとって重大な健康問題を引き起こす可能性もはらんでいる。地域保健における広報活動では、このような民間の情報を選好する地域住民に対して、正しい健康の知識を普及することに特に重点を置く必要がある。

本研究で取り上げたチラシに対応する5種類の保健事業の利用率は、基本健康診査、住民検診の利用率は20%程度であったが、市民健康デー、リフレッシュ教室、健康増進教室の利用率は3~4%と非常に低かった。また、いずれの事業も平成9年度と平成10年度で利用率に大きな差はみられなかった。保健事業の利用の影響要因として、性、年齢、仕事の有無、予防的保健行動、健康に関する情報源への接触の影響がみられ、女性、年齢階級の高い者、仕事を持っていない者、実施している予防的保健行動の数が多き者、健康に関する情報源に接触する機会の多い者の方が保健事業を利用していることが示された。

個々の保健事業の利用とチラシへの接触との関連では、チラシの目的に対応する事業を利用した者の方がそのチラシへの接触率が高かったが、事業と直接関係のないチラシへの接触率も

高かった。したがって昨年度の研究と同様に、チラシに接触してからサービスを利用したのか、それともサービスを利用するために保健所を訪問した際にチラシに接触したのか、両者の先行性を明らかにする必要がある。今年度の研究では、平成9年度と平成10年度の保健事業の利用とチラシへの接触の状況を把握しているため、平成10年度のチラシへの接触の有無を従属変数、性、年齢階級、平成9年度のチラシへの接触、平成10年度のチラシの目的に対応する保健事業の利用及びそれ以外に利用した保健事業の数を独立変数とした多重ロジスティック回帰分析を行った。保健事業利用がチラシへの接触に先行するならば、チラシの目的に対応する事業だけでなく、それ以外にもより多くの保健事業を利用した者の方がチラシに接触する機会が多くなると考えられる。しかしチラシ5以外では、平成10年度にチラシの目的に対応する保健事業以外に利用した保健事業の数の影響はみられず、前年度におけるチラシへの接触やチラシの目的に対応する保健事業の利用の影響の方が強かった。さらにチラシ5に関しては、前年度におけるチラシへの接触のデータが得られていないため、この影響を調整すれば、チラシの目的以外の保健事業の影響はみられなかった可能性がある。したがって、チラシへの接触は保健事業の利用に先行している可能性が大きく、保健事業の利用を広報活動の効果として捉えることは妥当であることが確認された。

チラシへの接触が保健事業の利用に先行して影響を及ぼしていることが確認されたため、平成10年度の保健事業利用の有無を従属変数、性、年齢階級、平成9年度及び平成10年度におけるチラシへの接触、平成9年度の保健事業の利用を独立変数とした多重ロジスティック回帰分析を行った。その結果、平成9年度のチラシへの接触が平成10年度の保健事業の利用に及ぼす影響は、平成9年度の保健事業の利用を調整しない場合、市民健康デーと基本健康診査においてみられたが、平成9年度の保健事業の利用を調整するとみられなかった。一方、平成10年度のチラシへの接触は、平成9年度の保健事業の利用とは独立に、平成10年度の保健事業の利用に影響を及ぼしていた。この結果は、1年間という期間を経過することによって、チラシへの接触が保健事業の利用に及ぼす影響は減衰していく、つまり広報活動の効果は長期にわたって持続しないことを示している。またマーケティング理論において消費者の行動は過去の購買経験の影響を強く受けることは知られているが、この結果は過去の保健事業の利用経験と独立して広報活動の効果が存在していることをも示している。したがって、保健事業の利用に直接的に貢献できる効果的な広報活動を行うためには、短期的な広報プログラムを繰り返し実践すること、過去の保健事業の利用者よりもむしろ新規の利用者を獲得することを目的とした広報プログラムを実践すること、が必要である。

地域住民がチラシに接触する状況としては、保健所を訪問した時や保健サービスを受けた時に直接接触する、という状況がほとんどであると考えられる。しかしそれ以外にも、例えば保健所から持ち帰ったチラシに自宅や職場で接触する、という状況も考えられる。この調査ではチラシに接触した場所や状況を把握できなかったが、今後はそれらを調査することによって、自治体で発行している広報物がどのような経路で流布しているのかを明らかにする必要がある。

表1. チラシに接触した人数と接触率及びチラシの特性

		接触した		配布期間 (月数)	配布場所	発行部数
		人数	(割合)			
チラシ1 (市民健康デーの周知)	(平成9) (平成10)	63	(14%)	4ヵ月	保健所、公民館、広報板	1,000部
チラシ2 (リフレッシュ教室の周知)	(平成9) (平成10)	81	(18%)	2ヵ月	保健所	500部
		62	(14%)	2ヵ月	保健所	500部
チラシ3 (基本健康診査の周知)	(平成9) (平成10)	103	(23%)	常時	保健所	
		92	(21%)	常時	保健所	
チラシ4 (住民検診の周知)	(平成9) (平成10)	109	(24%)	8ヵ月	保健所	1,000部
		115	(26%)	8ヵ月	保健所	1,000部
チラシ5 (健康増進教室の周知)	(平成9) (平成10)	51	(12%)	8ヵ月	保健所	500部

表2. チラシへの接触率の相互関連 (平成10年度)

	接触の 有無	チラシ2	チラシ3	チラシ4	チラシ5
		(リフレッシュ教室)	(基本健康診査)	(住民検診)	(健康増進教室)
		接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)
チラシ2	なし		50 (13%)	67 (18%)	18 (5%)
(リフレッシュ教室)	あり		42 (68%) **	48 (77%) **	33 (53%) **
チラシ3	なし	20 (6%)		47 (13%)	19 (5%)
(基本健康診査)	あり	42 (46%) **		68 (74%) **	32 (35%) **
チラシ4	なし	14 (4%)	24 (7%)		15 (5%)
(住民検診)	あり	48 (42%) **	68 (59%) **		36 (31%) **
チラシ5	なし	29 (7%)	60 (15%)	79 (20%)	
(健康増進教室)	あり	33 (65%) **	32 (63%) **	36 (71%) **	

(* p<0.05 ** p<0.01)

表3. チラシへの接触率の相互関連 (平成9年度と平成10年度)

(平成9年度)	接触の 有無	(平成10年度)			
		チラシ2	チラシ3	チラシ4	チラシ5
		(リフレッシュ教室)	(基本健康診査)	(住民検診)	(健康増進教室)
		接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)
チラシ1	なし	35 (9%)	66 (18%)	85 (23%)	30 (8%)
(市民健康デー)	あり	26 (42%) **	25 (40%) **	29 (47%) **	21 (34%) **
チラシ2	なし	30 (8%)	62 (17%)	73 (20%)	25 (7%)
(リフレッシュ教室)	あり	31 (39%) **	29 (37%) **	41 (52%) **	26 (33%) **
チラシ3	なし	29 (9%)	43 (13%)	63 (19%)	25 (7%)
(基本健康診査)	あり	32 (32%) **	48 (48%) **	51 (51%) **	26 (26%) **
チラシ4	なし	26 (8%)	49 (15%)	57 (17%)	22 (7%)
(住民検診)	あり	35 (33%) **	42 (40%) **	57 (54%) **	29 (27%) **

(* p<0.05 ** p<0.01)

表4. チラシへの接触率と属性、健康状態との関連

		チラシ2 (リフレッシュ教室) 接触した		チラシ3 (基本健康診査) 接触した		チラシ4 (住民検診) 接触した		チラシ5 (健康増進教室) 接触した	
		人数	(割合)	人数	(割合)	人数	(割合)	人数	(割合)
性別	男性	18	(8%)	38	(17%)	43	(20%)	17	(8%)
	女性	44	(20%) **	54	(24%)	72	(32%) **	34	(15%) *
年齢階級									
全体	40～49歳	12	(12%)	15	(15%)	26	(27%)	8	(8%)
	50～59歳	17	(12%)	22	(15%) **	36	(25%)	13	(9%)
	60～69歳	33	(16%)	55	(27%)	53	(26%)	30	(15%)
男性	40～49歳	0	(0%)	3	(7%)	5	(12%)	0	(0%)
	50～59歳	0	(0%) **	4	(7%) **	7	(11%) *	2	(3%) **
	60～69歳	18	(15%)	31	(27%)	31	(27%)	15	(13%)
女性	40～49歳	12	(21%)	12	(21%)	21	(37%)	8	(14%)
	50～59歳	17	(21%)	18	(22%)	29	(35%)	11	(14%)
	60～69歳	15	(17%)	24	(28%)	22	(26%)	15	(17%)
仕事 (平成9年度)									
全体	なし	41	(22%)	55	(29%)	63	(34%)	35	(19%)
	あり	21	(8%) **	37	(15%) **	52	(20%) **	16	(6%) **
男性	なし	8	(17%)	18	(39%)	16	(35%)	10	(22%)
	あり	10	(6%) *	20	(12%) **	27	(16%) **	7	(4%) **
女性	なし	33	(23%)	37	(26%)	47	(33%)	25	(18%)
	あり	11	(13%)	17	(20%)	25	(30%)	9	(11%)
仕事 (平成10年度)									
全体	なし	39	(21%)	52	(28%)	62	(33%)	36	(19%)
	あり	23	(9%) **	40	(16%) **	53	(21%) **	15	(6%) **
男性	なし	9	(18%)	17	(34%)	17	(34%)	10	(20%)
	あり	9	(5%) **	21	(13%) **	26	(16%) **	7	(4%) **
女性	なし	30	(22%)	35	(25%)	45	(32%)	26	(19%)
	あり	14	(16%)	19	(22%)	27	(31%)	8	(9%)
自覚症状の有無									
(平成9年度)	なし	23	(16%)	29	(20%)	40	(28%)	17	(12%)
	あり	37	(13%)	60	(21%)	72	(25%)	32	(11%)
(平成10年度)	なし	25	(16%)	35	(22%)	42	(27%)	21	(14%)
	あり	34	(13%)	55	(20%)	70	(26%)	28	(10%)

(* p<0.05 ** p<0.01)

表5. チラシへの接触の有無別にみた居住年数

	接触の有無	(全体)		(男性)		(女性)	
		Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)
チラシ2	なし	18.8	(12.4)	19.3	(12.6)	18.4	(12.2)
(リフレッシュ教室)	あり	19.1	(11.8)	26.8	(10.5) *	16.1	(11.0)
チラシ3	なし	18.2	(12.2)	18.8	(12.6)	17.5	(11.8)
(基本健康診査)	あり	21.6	(12.3) *	25.0	(11.2) **	19.2	(12.6)
チラシ4	なし	18.4	(12.2)	18.7	(12.4)	18.0	(12.1)
(住民検診)	あり	20.4	(12.5)	25.0	(12.4) **	17.7	(11.8)
チラシ5	なし	18.4	(12.0)	19.0	(12.3)	17.8	(11.7)
(健康増進教室)	あり	22.2	(14.3) *	31.2	(10.8) **	18.0	(13.9)

(* p<0.05 ** p<0.01)

表6. チラシへの接触の有無別にみた、平成9年度の主観的健康度

	接触の有無	(全体)		(男性)		(女性)	
		Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)
チラシ2	なし	7.5	(1.4)	7.6	(1.3)	7.3	(1.4)
(リフレッシュ教室)	あり	7.4	(1.3)	7.4	(0.9)	7.4	(1.5)
チラシ3	なし	7.5	(1.4)	7.7	(1.3)	7.3	(1.5)
(基本健康診査)	あり	7.3	(1.2)	7.3	(1.2)	7.2	(1.3)
チラシ4	なし	7.5	(1.4)	7.6	(1.3)	7.3	(1.4)
(住民検診)	あり	7.3	(1.4)	7.5	(1.1)	7.2	(1.5)
チラシ5	なし	7.5	(1.4)	7.6	(1.3)	7.3	(1.4)
(健康増進教室)	あり	7.3	(1.3)	7.7	(0.8)	7.2	(1.4)

(* p<0.05 ** p<0.01)

表7. チラシへの接触の有無別にみた、平成10年度の主観的健康度

	接触の有無	(全体)		(男性)		(女性)	
		Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)
チラシ2	なし	7.5	(1.2)	7.6	(1.3)	7.4	(1.2)
(リフレッシュ教室)	あり	7.5	(1.2)	7.7	(0.7)	7.4	(1.4)
チラシ3	なし	7.5	(1.3)	7.6	(1.3)	7.5	(1.3)
(基本健康診査)	あり	7.4	(1.0)	7.5	(0.7)	7.3	(1.1)
チラシ4	なし	7.5	(1.3)	7.5	(1.3)	7.4	(1.3)
(住民検診)	あり	7.6	(1.1)	7.8	(1.0)	7.4	(1.1)
チラシ5	なし	7.5	(1.2)	7.6	(1.3)	7.5	(1.2)
(健康増進教室)	あり	7.4	(1.1)	7.9	(0.5)	7.1	(1.3)

(* p<0.05 ** p<0.01)

表8. チラシへの接触率と医療サービス利用との関連

	接触の有無	チラシ2 (リフレッシュ教室)	チラシ3 (基本健康診査)	チラシ4 (住民検診)	チラシ5 (健康増進教室)
		接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)
過去6ヵ月間の外来通院の有無 (平成9年度)	なし	27 (18%)	25 (16%)	41 (27%)	16 (11%)
	あり	35 (12%)	67 (23%)	74 (26%)	35 (12%)
(平成10年度)	なし	27 (17%)	34 (22%)	45 (29%)	17 (11%)
	あり	32 (12%)	56 (21%)	67 (25%)	32 (12%)

(* p<0.05 ** p<0.01)

表9. 1. チラシへの接触率と予防的保健行動との関連

	実施の有無	チラシ2 (リフレッシュ教室)		チラシ3 (基本健康診査)		チラシ4 (住民検診)		チラシ5 (健康増進教室)	
		接触した 人数 (割合)	人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	
塩分の摂取を控える									
(平成9年度)	なし	5 (4%)	15 (12%)	19 (15%)	3 (2%)				
	あり	56 (18%) **	76 (24%) **	95 (30%) **	47 (15%) **				
(平成10年度)	なし	7 (6%)	15 (12%)	22 (18%)	5 (4%)				
	あり	53 (17%) **	76 (25%) **	91 (29%) *	45 (15%) **				
脂肪分の摂取を控える									
(平成9年度)	なし	13 (12%)	16 (15%)	22 (20%)	10 (9%)				
	あり	48 (14%)	75 (22%)	92 (28%)	40 (12%)				
(平成10年度)	なし	10 (9%)	18 (16%)	23 (20%)	7 (6%)				
	あり	50 (16%)	73 (23%)	90 (29%)	43 (14%) *				
コレステロールの摂取を控える									
(平成9年度)	なし	18 (11%)	30 (19%)	38 (24%)	13 (8%)				
	あり	43 (15%)	61 (22%)	76 (27%)	37 (13%)				
(平成10年度)	なし	16 (9%)	33 (19%)	43 (25%)	15 (9%)				
	あり	44 (17%) *	58 (22%)	70 (27%)	35 (14%)				
カロリーのとりに過ぎに注意する									
(平成9年度)	なし	16 (10%)	32 (21%)	38 (24%)	14 (9%)				
	あり	45 (16%)	59 (21%)	76 (27%)	36 (13%)				
(平成10年度)	なし	12 (9%)	29 (21%)	35 (25%)	10 (7%)				
	あり	48 (17%) *	62 (21%)	78 (27%)	40 (14%) *				
砂糖の摂取を控える									
(平成9年度)	なし	9 (8%)	19 (16%)	23 (20%)	6 (5%)				
	あり	52 (16%) *	72 (22%)	91 (28%)	44 (14%) *				
(平成10年度)	なし	10 (8%)	26 (20%)	29 (22%)	8 (6%)				
	あり	50 (17%) *	65 (22%)	84 (28%)	42 (14%) *				
コーヒーの摂取を控える									
(平成9年度)	なし	26 (11%)	42 (18%)	54 (24%)	22 (10%)				
	あり	35 (16%)	49 (23%)	60 (28%)	28 (13%)				
(平成10年度)	なし	28 (12%)	40 (18%)	54 (24%)	25 (11%)				
	あり	32 (16%)	51 (25%)	59 (29%)	25 (12%)				
お酒の摂取を控える									
(平成9年度)	なし	11 (7%)	27 (18%)	29 (19%)	12 (8%)				
	あり	50 (17%) **	64 (22%)	85 (29%) *	38 (13%)				
(平成10年度)	なし	11 (7%)	24 (15%)	29 (19%)	13 (8%)				
	あり	49 (18%) **	67 (25%) *	84 (31%) **	37 (14%)				

(* p<0.05 ** p<0.01)

表9. 2. チラシへの接触率と予防的保健行動との関連

	実施の有無	チラシ2 (リフレッシュ教室)	チラシ3 (基本健康診査)	チラシ4 (住民検診)	チラシ5 (健康増進教室)
		接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)
朝昼晩の食事を規則正しくとる					
(平成9年度)	なし	8 (8%)	12 (12%)	24 (23%)	6 (6%)
	あり	53 (16%) *	79 (23%) *	90 (27%)	44 (13%) *
(平成10年度)	なし	7 (7%)	13 (13%)	20 (20%)	10 (10%)
	あり	53 (16%) *	78 (24%) *	93 (28%)	40 (12%)
栄養バランスのとれた食事をする					
(平成9年度)	なし	9 (8%)	15 (14%)	17 (16%)	8 (7%)
	あり	52 (16%)	76 (23%) *	97 (29%) **	42 (13%)
(平成10年度)	なし	11 (10%)	16 (14%)	22 (20%)	9 (8%)
	あり	49 (15%)	75 (23%) *	91 (28%)	41 (13%)
無農薬野菜を摂取する					
(平成9年度)	なし	44 (13%)	70 (20%)	83 (24%)	36 (10%)
	あり	17 (17%)	21 (21%)	31 (32%)	14 (14%)
(平成10年度)	なし	43 (12%)	74 (21%)	86 (25%)	37 (11%)
	あり	17 (21%) *	17 (21%)	27 (33%)	13 (16%)
食物繊維を多く摂取する					
(平成9年度)	なし	8 (7%)	15 (13%)	18 (16%)	7 (6%)
	あり	53 (16%) *	76 (23%) *	96 (29%) **	43 (13%) *
(平成10年度)	なし	14 (10%)	22 (16%)	26 (19%)	8 (6%)
	あり	46 (16%)	69 (23%)	87 (30%) *	42 (14%) *
ビタミンを多く摂取する					
(平成9年度)	なし	19 (10%)	37 (20%)	37 (20%)	17 (9%)
	あり	42 (16%)	54 (21%)	77 (30%) *	33 (13%)
(平成10年度)	なし	17 (9%)	36 (20%)	42 (23%)	15 (8%)
	あり	43 (18%) *	55 (22%)	71 (29%)	35 (14%) *
食事の前に手を洗う					
(平成9年度)	なし	6 (7%)	14 (17%)	16 (20%)	5 (6%)
	あり	55 (15%)	77 (21%)	98 (27%)	45 (13%)
(平成10年度)	なし	8 (11%)	16 (22%)	22 (30%)	5 (7%)
	あり	52 (15%)	75 (21%)	91 (25%)	45 (13%)
食前(後)に歯を磨く					
(平成9年度)	なし	29 (13%)	42 (19%)	46 (21%)	24 (11%)
	あり	32 (14%)	49 (22%)	68 (30%) *	26 (12%)
(平成10年度)	なし	25 (13%)	41 (21%)	49 (25%)	20 (10%)
	あり	35 (15%)	50 (21%)	64 (27%)	30 (13%)
外出後にうがいをする					
(平成9年度)	なし	20 (9%)	31 (14%)	41 (19%)	15 (7%)
	あり	41 (18%) **	60 (26%) **	73 (32%) **	35 (15%) **
(平成10年度)	なし	22 (11%)	32 (17%)	44 (23%)	14 (7%)
	あり	38 (16%)	59 (25%) *	69 (29%)	36 (15%) *

(* p<0.05 ** p<0.01)

表9. 3. チラシへの接触率と予防的保健行動との関連

	実施の有無	チラシ2 (リフレッシュ教室)		チラシ3 (基本健康診査)		チラシ4 (住民検診)		チラシ5 (健康増進教室)	
		接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)		
適正な体重を維持する									
(平成9年度)	なし	14 (10%)	26 (19%)	32 (23%)	11 (8%)				
	あり	47 (16%)	65 (22%)	82 (27%)	39 (13%)				
(平成10年度)	なし	16 (11%)	26 (18%)	35 (25%)	11 (8%)				
	あり	44 (15%)	65 (23%)	78 (27%)	39 (14%)				
睡眠や休養を十分にとる									
(平成9年度)	なし	17 (10%)	27 (16%)	39 (23%)	13 (8%)				
	あり	44 (16%)	64 (23%)	75 (27%)	37 (14%)				
(平成10年度)	なし	16 (9%)	24 (14%)	43 (25%)	14 (8%)				
	あり	44 (17%) *	67 (26%) **	70 (27%)	36 (14%)				
定期的に運動する									
(平成9年度)	なし	23 (9%)	45 (17%)	58 (22%)	22 (9%)				
	あり	38 (21%) **	46 (25%)	56 (30%)	28 (15%) *				
(平成10年度)	なし	27 (10%)	48 (18%)	68 (26%)	25 (9%)				
	あり	33 (20%) **	43 (26%) *	45 (27%)	25 (15%)				
定期的に健康診断を受ける									
(平成9年度)	なし	25 (15%)	33 (19%)	40 (23%)	16 (9%)				
	あり	36 (13%)	58 (22%)	74 (27%)	34 (13%)				
(平成10年度)	なし	24 (15%)	33 (21%)	39 (25%)	13 (8%)				
	あり	36 (13%)	58 (21%)	74 (27%)	37 (14%)				
煙草を吸わない									
(平成9年度)	なし	16 (13%)	27 (22%)	30 (24%)	16 (13%)				
	あり	45 (14%)	64 (20%)	84 (26%)	34 (11%)				
(平成10年度)	なし	18 (15%)	27 (23%)	33 (28%)	16 (14%)				
	あり	42 (13%)	64 (20%)	80 (26%)	34 (11%)				
紫外線に気をつける									
(平成9年度)	なし	24 (9%)	50 (19%)	58 (22%)	21 (8%)				
	あり	37 (21%) **	41 (23%)	56 (31%) *	29 (16%) **				
(平成10年度)	なし	25 (10%)	43 (17%)	53 (21%)	22 (9%)				
	あり	35 (19%) **	48 (26%) *	60 (33%) **	28 (16%) *				
乗車時にシートベルトを着用する									
(平成9年度)	なし	5 (8%)	10 (15%)	10 (15%)	4 (6%)				
	あり	56 (15%)	81 (21%)	104 (28%) *	46 (12%)				
(平成10年度)	なし	9 (17%)	10 (19%)	9 (17%)	3 (6%)				
	あり	51 (14%)	81 (22%)	104 (28%)	47 (13%)				

(* p<0.05 ** p<0.01)

表10. チラシへの接触の有無別にみた実施している保健行動の数（平成9年度）

	接触の有無	(全体)		(男性)		(女性)	
		Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)
チラシ2	なし	13.5	(4.3)	12.4	(4.3)	14.8	(4.0)
(リフレッシュ教室)	あり	16.0	(3.6) **	15.4	(3.4) **	16.3	(3.7) *
チラシ3	なし	13.6	(4.3)	12.3	(4.3)	14.9	(3.9)
(基本健康診査)	あり	15.0	(3.9) **	14.2	(3.5) *	15.6	(4.1)
チラシ4	なし	13.4	(4.3)	12.2	(4.3)	14.7	(3.9)
(住民検診)	あり	15.2	(4.0) **	14.2	(4.0) **	15.8	(3.9)
チラシ5	なし	13.6	(4.3)	12.4	(4.3)	14.9	(4.0)
(健康増進教室)	あり	16.0	(3.6) **	15.7	(3.3) **	16.1	(3.7)

(* p<0.05 ** p<0.01)

表11. チラシへの接触の有無別にみた実施している保健行動の数（平成10年度）

	接触の有無	(全体)		(男性)		(女性)	
		Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)	Mean	(S. D.)
チラシ2	なし	13.4	(4.3)	12.2	(4.3)	14.7	(3.9)
(リフレッシュ教室)	あり	15.7	(3.6) **	14.5	(3.3) *	16.2	(3.7) *
チラシ3	なし	13.4	(4.3)	12.1	(4.3)	14.8	(3.9)
(基本健康診査)	あり	14.9	(4.0) **	13.9	(3.7) *	15.6	(4.1)
チラシ4	なし	13.4	(4.3)	12.3	(4.3)	14.7	(4.0)
(住民検診)	あり	14.7	(4.0) **	13.0	(4.1)	15.7	(3.6)
チラシ5	なし	13.4	(4.3)	12.1	(4.3)	14.8	(3.9)
(健康増進教室)	あり	15.9	(3.6) **	15.5	(2.8) **	16.1	(4.0)

(* p<0.05 ** p<0.01)

表12. 1. チラシへの接触率と健康に関する情報源への接触状況との関連

	接触の有無	チラシ2 (リフレッシュ教室)		チラシ3 (基本健康診査)		チラシ4 (住民検診)		チラシ5 (健康増進教室)	
		接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)		
健康に関する単行本									
(平成9年度)	なし	20 (11%)	33 (18%)	43 (23%)	10 (5%)				
	あり	42 (16%)	59 (23%)	72 (28%)	41 (16%) **				
(平成10年度)	なし	20 (8%)	45 (18%)	60 (24%)	19 (8%)				
	あり	42 (22%) **	47 (24%)	55 (28%)	32 (17%) **				
健康に関する専門雑誌									
(平成9年度)	なし	28 (12%)	39 (17%)	46 (20%)	13 (6%)				
	あり	34 (16%)	53 (26%) *	69 (33%) **	38 (18%) **				
(平成10年度)	なし	31 (11%)	50 (18%)	70 (25%)	21 (7%)				
	あり	31 (19%) *	42 (26%) *	45 (28%)	30 (19%) **				
それ以外の雑誌									
(平成9年度)	なし	17 (10%)	28 (17%)	36 (21%)	16 (10%)				
	あり	45 (16%)	64 (23%)	79 (29%)	35 (13%)				
(平成10年度)	なし	17 (8%)	35 (17%)	47 (23%)	22 (11%)				
	あり	45 (19%) **	57 (24%)	68 (29%)	29 (12%)				
新聞の記事									
(平成9年度)	なし	5 (18%)	6 (21%)	5 (18%)	3 (11%)				
	あり	57 (14%)	86 (21%)	110 (27%)	48 (12%)				
(平成10年度)	なし	3 (8%)	6 (17%)	7 (19%)	1 (3%)				
	あり	59 (14%)	86 (21%)	108 (26%)	50 (12%)				
テレビ番組									
(平成9年度)	なし	3 (8%)	6 (16%)	5 (13%)	3 (8%)				
	あり	59 (15%)	86 (21%)	110 (27%)	48 (12%)				
(平成10年度)	なし	2 (5%)	6 (15%)	5 (12%)	4 (10%)				
	あり	60 (15%)	86 (21%)	110 (27%) *	47 (12%)				
ラジオ番組									
(平成9年度)	なし	40 (15%)	53 (19%)	70 (26%)	32 (12%)				
	あり	22 (13%)	39 (23%)	45 (27%)	19 (11%)				
(平成10年度)	なし	40 (13%)	64 (21%)	80 (26%)	38 (12%)				
	あり	22 (16%)	28 (20%)	35 (25%)	13 (9%)				
健康に関するビデオ、スライド									
(平成9年度)	なし	44 (12%)	70 (18%)	88 (23%)	34 (9%)				
	あり	18 (29%) **	22 (36%) **	27 (44%) **	17 (27%) **				
(平成10年度)	なし	48 (12%)	73 (18%)	94 (24%)	38 (10%)				
	あり	14 (30%) **	19 (41%) **	21 (46%) **	13 (28%) **				

(* p<0.05 ** p<0.01)

表12. 2. チラシへの接触率と健康に関する情報源への接触状況との関連

	接触の有無	チラシ2 (リフレッシュ教室)		チラシ3 (基本健康診査)		チラシ4 (住民検診)		チラシ5 (健康増進教室)	
		接触した 人数 (割合)		接触した 人数 (割合)		接触した 人数 (割合)		接触した 人数 (割合)	
区報									
(平成9年度)	なし	8 (5%)		22 (12%)		25 (14%)		8 (5%)	
	あり	54 (21%) **		70 (27%) **		90 (34%) **		43 (16%) **	
(平成10年度)	なし	14 (6%)		26 (11%)		39 (17%)		9 (4%)	
	あり	48 (23%) **		66 (31%) **		76 (36%) **		42 (20%) **	
区役所や保健所のパンフレットやポスター									
(平成9年度)	なし	8 (4%)		23 (13%)		24 (13%)		8 (4%)	
	あり	54 (21%) **		69 (27%) **		91 (35%) **		43 (17%) **	
(平成10年度)	なし	8 (3%)		22 (9%)		34 (14%)		6 (2%)	
	あり	54 (28%) **		70 (36%) **		81 (41%) **		45 (23%) **	
医療施設の広報誌、パンフレット、ポスター									
(平成9年度)	なし	17 (7%)		37 (16%)		42 (18%)		16 (7%)	
	あり	45 (22%) **		55 (27%) **		73 (35%) **		35 (17%) **	
(平成10年度)	なし	24 (8%)		43 (15%)		58 (20%)		17 (6%)	
	あり	38 (24%) **		49 (31%) **		57 (36%) **		34 (22%) **	
講演会、講習会									
(平成9年度)	なし	38 (11%)		65 (19%)		78 (23%)		27 (8%)	
	あり	24 (24%) **		27 (27%)		37 (37%) **		24 (24%) **	
(平成10年度)	なし	45 (12%)		75 (19%)		91 (24%)		33 (9%)	
	あり	17 (29%) **		17 (29%)		24 (41%) **		18 (31%) **	
健康まつりなどのイベント									
(平成9年度)	なし	50 (13%)		75 (20%)		96 (26%)		38 (10%)	
	あり	12 (18%)		17 (25%)		19 (28%)		13 (19%) *	
(平成10年度)	なし	51 (13%)		79 (20%)		97 (24%)		39 (10%)	
	あり	11 (25%) *		13 (30%)		18 (41%) *		12 (27%) **	
インターネット、パソコン通信									
(平成9年度)	なし	58 (14%)		88 (21%)		110 (26%)		47 (11%)	
	あり	4 (19%)		4 (19%)		5 (24%)		4 (19%)	
(平成10年度)	なし	57 (13%)		88 (21%)		110 (26%)		48 (11%)	
	あり	5 (26%)		4 (21%)		5 (26%)		3 (16%)	
民間の電話相談									
(平成9年度)	なし	56 (13%)		88 (21%)		109 (26%)		45 (11%)	
	あり	6 (35%) *		4 (24%)		6 (35%)		6 (35%) **	
(平成10年度)	なし	60 (14%)		91 (21%)		114 (26%)		49 (11%)	
	あり	2 (29%)		1 (14%)		1 (14%)		2 (29%)	

(* p<0.05 ** p<0.01)

表12. 3. チラシへの接触率と健康に関する情報源への接触状況との関連

	接触の有無	チラシ2 (リフレッシュ教室)		チラシ3 (基本健康診査)		チラシ4 (住民検診)		チラシ5 (健康増進教室)	
		接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)	接触した 人数 (割合)			
医療施設の医師									
(平成9年度)	なし	32 (13%)	46 (19%)	56 (23%)	18 (7%)				
	あり	30 (15%)	46 (23%)	59 (30%)	33 (17%) **				
(平成10年度)	なし	32 (12%)	52 (19%)	69 (26%)	20 (8%)				
	あり	30 (17%)	40 (23%)	46 (26%)	31 (18%) **				
医療施設の看護婦									
(平成9年度)	なし	50 (14%)	76 (21%)	94 (26%)	36 (10%)				
	あり	12 (16%)	16 (21%)	21 (28%)	15 (20%) *				
(平成10年度)	なし	52 (14%)	75 (20%)	98 (26%)	38 (10%)				
	あり	10 (14%)	17 (23%)	17 (23%)	13 (18%)				
区役所や保健所の職員									
(平成9年度)	なし	38 (10%)	60 (16%)	82 (22%)	25 (7%)				
	あり	24 (36%) **	32 (49%) **	33 (50%) **	26 (39%) **				
(平成10年度)	なし	54 (13%)	79 (19%)	98 (24%)	36 (9%)				
	あり	8 (27%) *	13 (43%) **	17 (57%) **	15 (50%) **				
同居している家族									
(平成9年度)	なし	9 (9%)	19 (19%)	18 (18%)	9 (9%)				
	あり	53 (16%)	73 (21%)	97 (28%) *	42 (12%)				
(平成10年度)	なし	16 (12%)	29 (22%)	35 (27%)	17 (13%)				
	あり	46 (15%)	63 (20%)	80 (26%)	34 (11%)				
同居していない子供、両親などの親族									
(平成9年度)	なし	23 (11%)	37 (18%)	45 (22%)	20 (10%)				
	あり	39 (16%)	55 (23%)	70 (29%)	31 (13%)				
(平成10年度)	なし	30 (12%)	44 (18%)	65 (27%)	24 (10%)				
	あり	32 (16%)	48 (24%)	50 (25%)	27 (13%)				
職場の友人									
(平成9年度)	なし	39 (17%)	55 (23%)	59 (25%)	33 (14%)				
	あり	23 (11%)	37 (18%)	56 (27%)	18 (9%)				
(平成10年度)	なし	39 (14%)	57 (20%)	70 (25%)	34 (12%)				
	あり	23 (14%)	35 (22%)	45 (28%)	17 (10%)				
近所の友人									
(平成9年度)	なし	19 (9%)	31 (14%)	42 (19%)	11 (5%)				
	あり	43 (20%) **	61 (28%) **	73 (33%) **	40 (18%) **				
(平成10年度)	なし	24 (9%)	44 (16%)	53 (19%)	20 (7%)				
	あり	38 (24%) **	48 (30%) **	62 (38%) **	31 (19%) **				
近所・職場以外の友人									
(平成9年度)	なし	12 (6%)	25 (12%)	38 (19%)	6 (3%)				
	あり	50 (21%) **	67 (28%) **	77 (32%) **	45 (19%) **				
(平成10年度)	なし	22 (9%)	40 (16%)	58 (23%)	18 (7%)				
	あり	40 (21%) **	52 (28%) **	57 (30%)	33 (18%) **				

(* p<0.05 ** p<0.01)